

## ＜2023年度計算力学技術者認定試験結果報告＞

### 計算力学技術者（上級アナリスト）14名が新たに誕生しました！

一般社団法人日本機械学会  
計算力学技術者資格認定事業委員会

2023年度の計算力学技術者の認定は、固体力学分野の有限要素法解析技術者（上級アナリスト、1級、2級、初級）と、熱流体力学分野の解析技術者（上級アナリスト、1級、2級、初級）に振動分野の有限要素法解析技術者（上級アナリスト、1級、2級、初級）を加えた3分野12クラスです。

今年度は15回目の実施となる計算力学技術者（上級アナリスト）認定試験は、一次試験（書類審査）を経て、2023年11月18日に固体力学分野、26日に熱流体力学分野・振動分野の二次試験（面接審査）をWeb会議システムにて実施致しました。

認定試験の実施に関しては、本会関連部門・支部の協力と、国内計算力学関連団体の協賛ならびに日本機械工業連合会、日本産業機械工業会、日本電機工業会より後援を頂きました。

今回の認定試験の結果と試験概要は下記のとおりです。

#### 記

試験種類	レベル	申込者数	一次試験受験者数	一次試験合格者数	二次試験合格者数	一次試験受験者数に対する合格率
固体力学分野の有限要素法解析技術者	上級アナリスト	13名	13名	8名	7名	53.8%
熱流体力学分野の解析技術者	上級アナリスト	6名	6名	6名	5名	83.3%
振動分野の有限要素法解析技術者	上級アナリスト	4名	4名	4名	2名	50.0%

#### 【一次試験概要】

(a)試験形式：書類審査

(b)審査内容： (1) 解析実務経験  
(2) 携わった代表的な解析実務経験（1件）  
(3) 携わった代表的なCAE解析プロジェクトの企画・マネジメント経験（1件）

(c)合格基準：2項目（A：解析実務経験の質，B：CAE解析プロジェクトの企画・マネジメント能力）をそれぞれ5段階評価し，2項目ともに4以上であること

#### 【二次試験概要】

(a)試験形式：面接審査

(b)面接時間：30分

(c)審査内容： (1) 一次試験での提出書類に関するプレゼンテーション（15分）  
(2) 一次試験（書類審査）申請書類及び本プレゼンテーション内容を含んだ口頭試問（15分）

(d)合格基準：3項目（A：解析実務経験の質，B：CAE解析プロジェクトの企画・マネジメント能力，C：倫理感・プレゼンテーション能力）をそれぞれ5段階評価し，3項目すべてが4以上であること

#### 【固体力学分野の有限要素法解析技術者合格者氏名一覧】

岩津聡 岡本有造 北田幸夫 高澤豊希 戸田圭彦 中野貴啓 能井宏弥 (7名)

#### 【熱流体力学分野の解析技術者合格者氏名一覧】

伊藤宏和 岩井信弘 嵯峨根康之 平野昂志 藤本峻 (5名)

#### 【振動分野の解析技術者合格者氏名一覧】

鬼塚翔平 山口正吉 (2名)